

第 2 期経済評価実施時の検討の様子及び経済評価自体のアンケート結果について

1 委託業務のスケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計画準備	■								
資料収集	■	■	■						
有識者検討委員会の設置及び開催	■	●		●			●		●
代替法による経済価値の算定					■	■	■	■	
CVM 等調査の実施		■	■	■	■	■	■	■	
					↔	↔	↔		
					予備調査①	予備調査②	本調査		
調査結果の解析・評価					■	■	■	■	■
報告書作成									■
協議打ち合わせ	●	●	●	●			●		●

工期：平成 26 年 7 月 14 日～平成 27 年 3 月 31 日

CVM 予備調査①：平成 26 年 10 月 24 日～平成 26 年 11 月 10 日

CVM 予備調査②：平成 26 年 11 月 25 日～平成 26 年 12 月 1 日

CVM 本 調 査：平成 27 年 1 月 20 日～平成 27 年 1 月 27 日

2 有識者検討委員会の設置及び開催

(1)有識者検討委員会の設置

CVM 等の調査方針や実施方法、代替法による経済価値の算出等について検討する有識者検討委員会を設置する。

1)有識者検討委員の人選

有識者検討委員会のメンバーは、環境政策の経済的評価や環境政策分析、及び、神奈川県の水源地環境保全・再生施策に精通している以下の有識者を選任する。

有識者メンバー（所属、役職は実施時のもの）

・伊集 守直（いじゅう もりなお）准教授*1	横浜国立大学経済学部
・栗山 浩一（くりやま こういち）教授	京都大学大学院農学研究科
・高井 正（たかい ただし）准教授	帝京大学経済学部経済学科
・田中 充（たなか みつる）教授*2	法政大学大学院政策科学研究科
・吉田 謙太郎（よしだ けんたろう）教授	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科

※1 水源地環境保全・再生かながわ県民会議 委員

※2 水源地環境保全・再生かながわ県民会議 座長

2)有識者検討委員会の開催

有識者委員会は、調査方針及び調査方法等の検討並びに調査結果の分析・評価を行うため、本調査の実施前に少なくとも3回、実施調査後に少なくとも1回開催するものとする。

(2)有識者検討委員会の開催

【第1回検討委員会】

日 時；平成26年8月28日（木）14:00～16:00

場 所：神奈川県東京事務所 会議室（都道府県会館9階）

委員参加者：伊集委員、栗山委員、高井委員、田中委員長、吉田委員（五十音順）

議 題：委員長の選任について

「かながわ水源環境保全・再生施策」の経済価値評価の調査方針、実施時期・方法について

【第2回検討委員会】

日 時；平成26年10月2日（木）10:00～12:00

場 所：神奈川県東京事務所 会議室（都道府県会館9階）

委員参加者：伊集委員、栗山委員、高井委員、田中委員長、吉田委員（五十音順）

議 題：第1回委員会における意見への対応について

アンケート調査について（調査手順・説明資料・設問の検討）

【第3回検討委員会】

日 時；平成26年12月12日（金）14:30～16:00

場 所：神奈川県東京事務所 会議室（都道府県会館9階）

委員参加者：伊集委員、高井委員、田中委員長、吉田委員（五十音順）

議 題：予備調査の分析結果と本調査に向けた対応・実施方針

【第4回検討委員会】

日 時；平成27年3月6日（金）10:00～11:30

場 所：神奈川県東京事務所 会議室（都道府県会館9階）

委員参加者：伊集委員、栗山委員、高井委員、田中委員長、吉田委員（五十音順）

議 題：本調査の分析結果

3 アンケート自由意見欄における経済評価についてのご意見

【予備調査①】

対象者：神奈川県の職員関係者

○アンケートのボリューム

多い（65%）

ちょうどよい（33%）

少ない（0%）

無回答（2%）

○分かりづらい点、答えにくい点の有無

- 分かりづらい点、答えづらい点があった（57%）
- 分かりづらい点、答えづらい点はなかった（33%）
- その他（8%）
- 無回答（2%）

○分かりづらい点、答えにくい点

- 事業の内容、効果の内容が分かりづらかった（43%）
- 事業が行われる前の状況が想定できなかった（0%）
- 事業のために住民から負担金を集めるという想定が受入れづらかった（14%）
- 支払うかどうか（という設問）が答えづらかった（7%）
- 水源環境保全・再生に興味がないため、答えづらかった（7%）
- アンケートを実施する側の意図が気になった（14%）
- その他（14%）
- 無回答（0%）

【予備調査②】

対象者：神奈川県在住で20歳以上のモニター（調査会社のモニター）

93人から寄せられた自由意見（特になしを除く）でのアンケート全般に対するご意見は9件。

- ・質問をじっくり読まないで答えられないのでアンケートに時間がかかりました。水質保全等の取り組みについてほとんど知らなかったなので、関心を持つきっかけになりました。（60代以上・女性）
- ・内容が多すぎて理解するのに時間がかかる。（50代・女性）
- ・事業自体を知らなかったなので、アンケート結果とは別に、アンケートをすること自体に大きな意味があったと思います。（50代・男性）
- ・水源環境の保全や再生の重要性が理解できてとても良いアンケートだった。（50代・男性）
- ・素人の我々に事業のランク付けを要求する意味が分からない。（60代以上・男性）
- ・かながわ県民なのに、知らないことが多くて恥ずかしかった。毎月上旬に配布される県のたよりに目を通すが、アンケートだとより印象に残る。こういったアンケートはよい。（40代・女性）
- ・このようなアンケートを実施することはとても良いと思う。（40代・男性）
- ・このようなアンケートで資金を使うのではなく、水源環境保全・再生の取組に使ってほしい。（30代・女性）
- ・いろんな取組をしていることはこのアンケートで知った。今後も環境に関係する内容でアンケートがあれば、率先して回答していきたい。（60代以上・男性）

【本調査】

対象者：神奈川県在住で20歳以上のモニター（調査会社のモニター）

202人から寄せられた自由意見（なし、特になし等を除く）でのアンケート全般に対するご意見は5件。

- ・支払可能な額面については、その時々を経済状況によって左右されてしまうので、設問に含みをもって欲しい。（40代・男性）
- ・あまり見聞きする内容ではなくて難しかった。（30代・女性）
- ・知らないことを知り、勉強になりました。（50代・女性）
- ・分からない（60代以上・男性）
- ・よくわからない（30代・男性）